

「3.11」から12年経ちました。3月1日現在、死者数・行方不明者数ともに去年の3月から増減がなく、どちらも更新されなかった初めての1年になったようです。同19日には、津波で流されたと思われる「陸前高



田市教育委員会」と印字された箱（サンゴや貝が付着）が、はるか離れた沖縄県宮古島の海岸で発見されています。同28日には、瓦礫の中から発見され岩手県大槌町で保管されていた引取り手のない拾得物「思い出の品」300点が、劣化も進み継続保管困難ということで処分されたとのこと。そろそろ「3.11」としてもすぐには何のことか思い浮かばない新成人も増えてくるのではないのでしょうか。私は当時、日本木造住宅産業協会（以下「木住協」）に在籍していました。都内で開催されていた建築研究所主催の「耐震改修普及促進シンポジウム」に参加中でしたが、天井の照明器具が落下するのではと思われる程の揺れでした。幸い無事に収まりましたが、当然シンポジウムは中止、全国から参加されていて帰宅できなくなった方が多かったですと記憶しています。私は、道路にビルから出ている人が多い中、徒歩で木住協の事務所に戻りました。途中で公衆電話ボックスがあり、運良く早々に家族と無事を確認し合うことができました。電車が動き出すまで事務所で待機し、いつもとは違ったルートでしたが夜中に帰宅できました。

木住協では会員会社8社の参画を得て、宮城・岩手・福島の3県、29か所で約1,600戸の応急仮設住宅を建てました。プレハブ住宅の材料で用意されていた仮設住宅だけでは足りないということで、国土交通大臣から住宅生産団体連合会への協力要請があり、それに応えたものです。建設実施本部が設置された仙台に、まだ生活が不自由な中で木住協や会員会社からも数名の方が移り住んで、情報収集調整伝達や応急仮設住宅建設に大変な尽力をされました。今回は、木住協会員会社の応急仮設住宅建設中の写真を紹介します。5~7月に、毎回内陸部でレンタカーを借りて飲食物も買込んで、29か所の現場を巡回して撮影したものからの抜粋です。冒頭の写真は、最初に着工された名取市下増田飯塚地区120戸で着工後3週間程のもので、仙台空港鉄道美田園駅の近くで手前にその高架線、中央奥に飛行機も津波で流された仙台空港の管制塔が写っています。基礎は鉄筋コンクリートではなく木杭を打ったものですが、土台から上は普通の木造軸組住宅です。

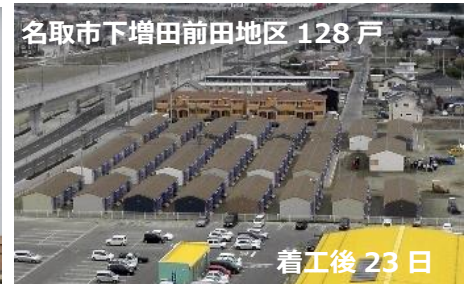


名取市下増田飯塚地区 120戸

着工後 23日



基礎は木杭



名取市下増田前田地区 128戸

着工後 23日



宮城県立志津川高等学校グラウンド 58戸 着工後 17日

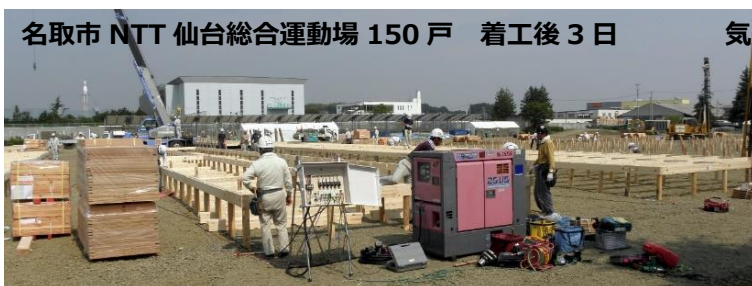
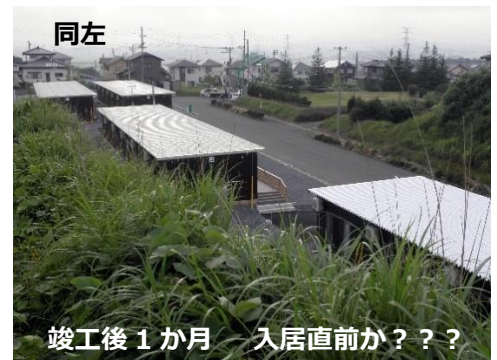
(2023.04.01 南三陸高等学校に改名)



給水タンクも設置



60Hz 発電機も持込



木住協の会員 8 社は、1 社あたり 1~10 か所で 30~500 戸程の応急仮設住宅を建築。1 か所の戸数が一番多かったところは 250 戸を 3 社で分担して建てました。街中の小さな公園に 8 戸や 9 戸と少ない戸数の現場の方が効率が悪く苦勞したようです。応急仮設住宅は、既に決まっている仮設住宅と設備等の仕様も合わせ、間取りも規定されました。材料や人材を確保して各社来週何戸着工可能かを宣言させられました。建設候補用地が上がってくるまで何日も待つことになりませんが、候補地があると翌日には配置計画を提出して、GO となればすぐに着工。総戸数で多少の増減はありましたが、かなり短い工期（3~4 週間程）で竣工を求められました。各種の職人を休日なしで工事を続ける訳には行きませんが、自衛隊が設営していた避難所のすぐ横という敷地もあり、そうではなくても避難されている方々の期待の目もあって、日曜日工事ストップという訳にもいかず、工事管理者は苦勞したそうです。また海岸沿いの現場周辺には宿泊施設がありません。私は当初キャンピングカーが必要ではと思いましたが、それでは人手の確保は出来なかったようです。内陸部の温泉旅館や観光バスを確保し朝夕団体通勤。そのバスで渋滞も発生し片道 3 時間という例もあったと聞いています。電力供給がない現場も多く、九州の会員会社は 60Hz の発電機を持込んでいました。1 日でも早くと頑張っ て竣工引渡ししても、県の担当者が少ないので入居までに相当日数が掛かってしまって、残念がっている工事関係者もありました。4 月には 8 か所着工し、最後は 8 月まで工事が次々と続きました。ある会員会社から「9 月決算なのだが、建設費用はどう処理すべきか」との問合せが 8 月頃にあったと記憶しています。各社 3 月から動き始めましたが、その間の資金繰りは全て自前で、いつ幾ら貰えるのかがはっきりしたのはかなり後のことでした。建設実施本部も間もなく解散という 9 月になって、応急仮設住宅を所管する厚生労働省の新任大臣から「風呂の追炊きができない」との声が上がり、手直し工事が発生しました。もちろん最初に指定されていた設備仕様でしたし、入居が 1~2 名という住戸も多数あったとか、既存の賃貸住宅等を借り上げて仮設住宅とした中にも給湯で溜めるだけという風呂もあったと聞いていました。それでも、外壁とバスタブに孔をあけて追炊き回路を設け、ガス給湯機を全数交換ということになりました（数千戸、いや数万戸か!!）。

木住協では各都道府県と「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」の締結が進められています。2 月にトルコで大地震がありました。私がトルコに行ったのは「3.11」の直前でした。日本でも今後も大地震は必ず起こります。耐震改修等で減災し大震災にはしない備えが必要です。Google マップには、応急仮設住宅がまだ残っているもの（地図だけにとか更新時期が古いストリートビューのみにとか）もあります。（写真撮影 2011.05.06~07.28）

< Google マップ参照 >

URL は、下の「PDF はこちら」に入り、アンダーラインをクリックしてください。

名取市下増田飯塚地区	https://www.google.com/maps/@38.1589393,140.9189138,18z
名取市下増田前田地区	https://www.google.com/maps/@38.1614659,140.9143219,18z
名取市 NTT 仙台総合運動場	https://www.google.com/maps/@38.1520752,140.8880435,18z
南三陸町志津川高等学校	https://www.google.com/maps/@38.6805085,141.439231,18z
南三陸町平成の森（サッカー場他）	https://www.google.com/maps/@38.7205283,141.5338519,18z
南三陸町立歌津中・伊里前小	https://www.google.com/maps/@38.7190838,141.5210742,17.65z
宮古市わかば公園	https://www.google.com/maps/@39.6548221,141.9585894,20z
会津美里町高田工業団地	https://www.google.com/maps/@37.4672224,139.8601015,18z
女川町針浜地区	https://www.google.com/maps/@38.4328311,141.4240158,19z
塩釜市塩釜体育館前	https://www.google.com/maps/@38.327754,141.0120175,19z
石巻市あけぼの北公園	https://www.google.com/maps/@38.4540506,141.2745773,19z
石巻市須江工業団地	https://www.google.com/maps/@38.4637683,141.2466485,19z
石巻市旭化成パワーデバイス	https://www.google.com/maps/@38.4650395,141.2468405,17.97z
気仙沼市赤岩五駄鱧	https://www.google.com/maps/@38.8803921,141.5782884,19z
気仙沼市宮テニスコート	https://www.google.com/maps/@38.8763695,141.5422879,19z
東松島市三間堀地区	https://www.google.com/maps/@38.4170406,141.1946163,15.19z